

■配置計画

計画概要

- ・建物配置は、隣地との離隔を確保しながら、食材入荷から配送までがI型の動線計画が可能な配置とする。また、一般車両と食材搬入・配送回収車両の出入口と動線が交差しないように計画する。
- ・敷地西側は、調理員、来客者専用の駐車場40台、駐輪場12台を計画し、敷地南・東側は食材搬入車両、配送車両専用エリアとして明確に区域分けし、安全かつスムーズな配置・動線を計画とする。

配置計画

- ①歩車分離を徹底し交差点は横断歩道を設置する。
- ②除害処理施設処理槽は地下に埋設し、有効なスペースを確保する。
- ③外気の埃・虫の進入を防ぐため配送口、回収口にドックシェルターを設け、衛生面に配慮する。
- ④外構の植栽は、鳥や虫が寄りつきにくい樹種を選定する。
- ⑤門扉は、路上に停車せずに開閉できるよう道路境界から後退して計画する。
- ⑥配送車両の通路は対面通行可能な6m以上を確保し、安全で効率的な計画とする。
- ⑦北東側の庇を6m以上確保し、トラックの駐車スペースとして計画する。
- ⑧搬入側プラットフォームの一部にスロープを設け、地面からプラットフォームまでの高低差を緩和し、搬入時の作業負担の軽減に配慮する。

